

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年11月 9日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	コントロール建屋電気品室冷凍機(A)において、冷凍機蓄圧器フローサイトグラス(ガラス製流量確認窓)の凍結が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、現在外気温度が低いことから、送排風機による換気運転によりコントロール建屋電気品室の室温の上昇は抑えられているため、コントロール建屋電気品室内の機器に影響はない。	G III	10月28日
2	2号機	6. 9kV高圧閉鎖配電盤2B-1(7)480Vパワーセンター動力変圧器2B-1用磁気しゃ断器において、警報の発生や保護継電器が動作していないにも関わらず自動開放したことが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、480Vパワーセンター2B-1の母線(各しゃ断器へ電源を供給する電気回路)の絶縁抵抗は1,000MΩ以上であったことから、480Vパワーセンター2A-1から480Vパワーセンター2B-1へ電気を供給したことにより、480Vパワーセンター2B-1の負荷設備の運転に影響はない。	G III	11月5日
3	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液系濃縮器(A)入口流量調節弁(G14-FCV-F281A)において、弁シート部からの漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、本不適合により洗濯廃液の処理と、保護具の洗濯業務を停止。	G III	11月1日
4	その他	500kV開閉所設備用150kg/cm ² 系圧縮空気配管盤の圧カスイッチ(PS-12)の点検において、空気圧縮機圧力低の警報が消灯する圧力の設定値(7.85MPa±2.0%)に対して8.25MPaで警報が消灯することが認められたため、当該圧カスイッチを交換・修理。	G III	10月29日
5	その他	66kV開閉所設備用圧縮空気発生装置の圧カスイッチ点検のため、計装配管元弁を全閉操作したところシート部に漏えいが認められたため、当該計装配管元弁を交換・修理。 なお、66kV開閉所設備用圧縮空気発生装置の圧カスイッチ点検の安全処置は、当該計装配管元弁とは別の弁で実施できたことから、圧カスイッチ点検に影響はない。	G III	10月29日